

地域密着型金融の推進に向けた取組について

1. 地域密着型金融の推進に関する考え方

当行は、創業以来一貫して「堅実経営に徹し、業績の発展をとおして地域社会の繁栄に寄与する」ことを「経営理念」として掲げております。これからも、今まで同様、地域中心の営業に徹し、地域密着型金融を推進していくことで、地域金融の円滑化を図り、地域の皆さまに信頼され、期待される金融機関を目指してまいります。

2019年4月からスタートしました「第11次中期経営計画」では、目指す銀行像として「お客さまのパートナーとして地域社会に貢献する銀行」を掲げ、これを実現するために、「営業力・収益力強化」、「生産性向上」、「人財強化」、「ガバナンス強化」を基本方針とし、将来にわたり健全で適切な金融仲介機能を発揮できる経営体制の確立に向けて、お客さまの立場に立った金融サービスの提供に積極的に取り組んでおります。

さらに、2016年9月に金融庁より公表された「金融仲介機能のベンチマーク」を活用して、客観的な分析・評価を行い、地域密着型金融に取り組んでおります。

引き続き、当行は金融円滑化における取組姿勢を変えることなく、経営改善支援のためのコンサルティング機能の発揮に努め、地域金融機関としての役目を果たし、地域経済の発展に貢献してまいります。

2. 地域密着型金融の推進に関する基本方針

上記の考え方を踏まえ、地域密着型金融の推進に関する基本方針を以下のように定めております。

【地域密着型金融の推進に関する基本方針】

～お客さまの声、お客さまとの絆を大切にします～

- ① お客さまの声や従来の「地域密着型金融」で築き上げてきた基盤を活かしながら、金融サービスの提供を通して地域貢献の役割を積極的に果たしてまいります。
- ② 地域密着型金融を推進することは、地域金融機関の社会的使命であり、お客さまの利便性向上に繋がると同時に当行の発展にも繋がる取組であることを認識し、全行的な取組として推進してまいります。
- ③ 特に、金融の円滑化は、金融機関に求められる最も重要な役割の一つとして位置付け、積極的に取り組んでまいります。

3. 地域密着型金融の具体的な取組

「お客さまに対するコンサルティング機能の発揮」、「地域の発展への積極的な参画」、「地域やお客さまに対する積極的な情報発信」の3つを基本的な柱として、それぞれに「取組方針」、「具体的な取組策」を定め、取組実績等をHP、ディスクロージャー誌などをおして地域の皆さまに情報発信しております。

以上